

愛知生まれのカンキツ「夕焼け姫」

1 夕焼け姫について

「夕焼け姫」は、県農業総合試験場（蒲郡市）が24年の歳月をかけて開発したカンキツの新品種です。

2013年に品種登録され、夕焼けのような鮮やかで目を引く赤橙色から「夕焼け姫」と名付けられました。

甘味とほどよい酸味が特長です。

2016年から本格的に栽培が始まっています。



上段：夕焼け姫

下段：一般的な品種（宮川早生）

2 シンボルマークについて

お姫様をモチーフにしたマークで、「甘し、太陽の宝石」のキャッチフレーズで夕焼け姫の高級感を表しています。

商標登録がされており、マルチ栽培*等の高品質栽培に取り組んだ「夕焼け姫」にのみ、シンボルマークをつけて販売しています。

※ マルチ栽培とは、白色の透湿性シートを地面に敷き、雨水を抑制し土壌水分量を調整することで、甘みと酸味のバランスの取れた「コク」のあるおいしい果実を作る栽培方法です。



夕焼け姫シンボルマーク

3 夕焼け姫PR専用ホームページについて

夕焼け姫の特徴や、生産者や消費者の声、シンボルマーク等について掲載しています。

以下のURL または二次元コードから御覧ください。

【URL】 <https://www.pref.aichi.jp/engei/yuyakehime/>



PR専用ホームページの
二次元コード

4 「夕焼け姫」ブランド化チームについて

「夕焼け姫」の普及とブランド化を図るため、品種特性を引き出す栽培・収穫方法を普及推進するとともに、「夕焼け姫」の認知度を高めるため消費者に対して魅力を発信しています。

設立：2019年6月21日

構成員：生産者、関係JA、JAあいち経済連、関係市、愛知県

事務局：愛知県農業水産局農政部園芸農産課



PR動画の二次元コード